

2023年7月10日

患者様 各位  
ご家族様 各位

### 対面面会の中止のお知らせ

拝啓 皆様におかれまして、ますますのご清祥とお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症において、全国的に感染者数は右片上がりに緩やかに増加しており、茅ヶ崎市保健所管内においては、1 定点医療機関当たりの新型コロナウイルス感染症の患者数は、第 24 週が「6.00」、第 25 週が「7.20」、そして第 26 週が「8.00」と同様に増加しており、全国や神奈川県より高い水準で増加している状況にあります。

そこで、大変恐縮ではございますが、当面の間、対面面会の中止を決定させていただきます。

<対面面会の中止：2023年7月11日（火）より>

なお、対面面会の再開については、全国や神奈川県、また茅ヶ崎市保健所管内において、新型コロナウイルス感染状況の落ちついてきた状況を確認できましたら、対面面会の再開のご案内を書面、HPへの掲載をもって、ご連絡をさせていただきます。

皆さまのご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

湘南さくら病院  
病院長

#### 定点当たり報告数とは

定点当たり報告数とは、対象となる感染症について、すべての定点医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると1医療機関当たりの平均報告数のことです。



# 神奈川県衛生研究所

Kanagawa Prefectural Institute of Public Health

トップページ > 感染症情報センター > 週報・当該週に旅行した感染症の発生状況の概要（令和5年） > 神奈川県新型コロナウイルス感染症情報（8）26週

令和5年7月7日発行  
神奈川県衛生研究所

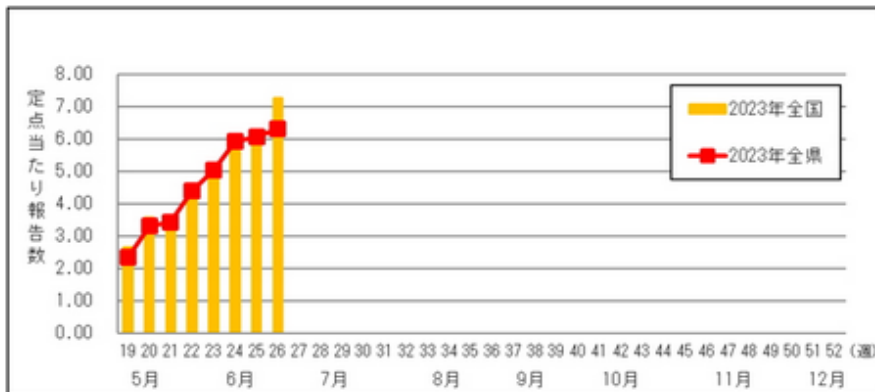
## 神奈川県新型コロナウイルス感染症情報（8）26週

令和5年6月26日から7月2日までの第26週の定点当たり報告数は全県6.30、県域6.26で、全国は7.24でした。全県では、7週連続増加しています。

横浜市、平塚保健福祉事務所、小田原保健福祉事務所、厚木保健福祉事務所大和センターでは前週に比べ減少しています。全県では、第26週の年代別定点当たり報告数は10歳代1.37で最多でした。50歳代0.92、20歳代0.91が続きます。10歳代、30歳代、40歳代では前週に比べ減少しています。

6月28日時点の神奈川県内の新型コロナウイルス感染症入院症例数は508人（重症者数再掲18人）でした。5類移行直後の5月10日時点198人から2.6倍に増加しています。定点当たり報告数（全県）が同じ期間に2.7倍に増加したのとほぼ同じ傾向を示しています。

### (1) 定点当たり報告数の週別報告数（神奈川県全県※）



疾病名	項目	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	
		21週	22週	23週	24週	25週	26週	
		5月22日～ 5月28日	5月29日～ 6月4日	6月5日～ 6月11日	6月12日～ 6月18日	6月19日～ 6月25日	6月26日～ 7月2日	
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	全国	報告数	17,864	22,432	25,163	27,614	30,255	35,737
		定点当たり	3.63	4.55	5.11	5.60	6.13	7.24
	全県	報告数	1,227	1,599	1,817	2,146	2,228	2,339
		定点当たり	3.43	4.38	5.03	5.91	6.07	6.30

注：神奈川県全県とは、横浜市・川崎市・相模原市を含む神奈川県全域のことを指します。

注：感染症法上の位置づけ変更により定点サーベイランスに移行したため、2023年19週から定点当たり報告数で集計しています。18週以前の統計はありません。

※上記は、神奈川県衛生研究所のデータを利用させて頂いております。